

福井銀行景気動向調査 調査結果

(平成28年10～12月 当期(実績))

(平成29年1～3月 次期(見通し))

株式会社 福井銀行 経営企画グループ
情報支援チーム

【調査の目的】

福井県内企業のみなさまにアンケート調査を行うことで、景気動向(県内企業の現在の経営環境や今後の見通し)について情報提供いただき、共有することで、今後のみなさまの経営に少しでも役立てていただくことを目的としております。

【調査概要】

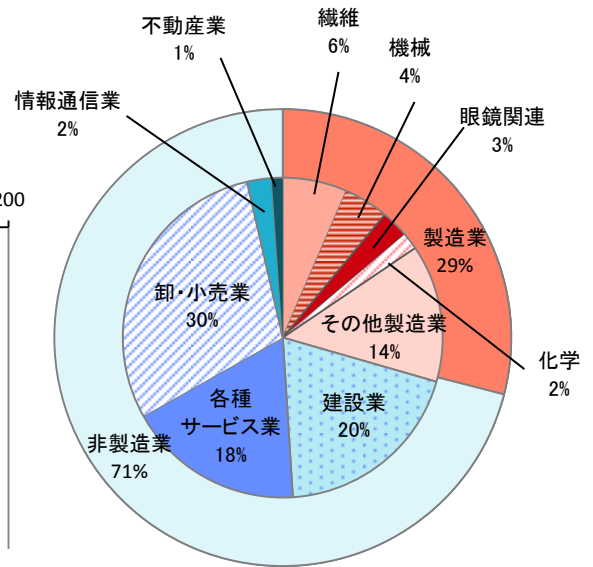
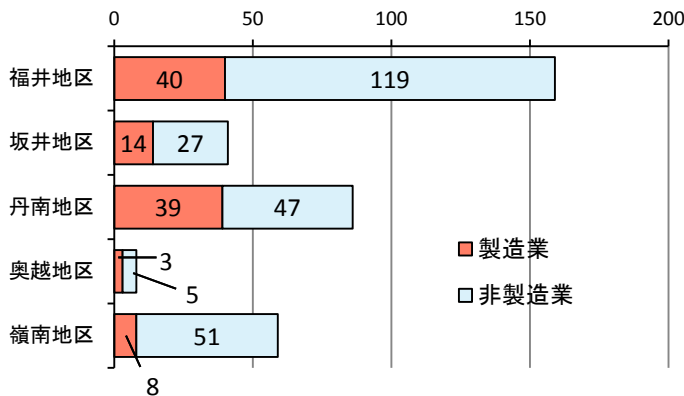
- ・調査対象企業 福井県内の企業 1,154社
- ・回答企業 353社(回答率 30.6%)
- ・調査時期 平成28年12月初旬

【DI調査について】

このアンケート調査では、DI(Diffusion Index)による分析を行っております。DIは、「好転」と回答した企業の割合と「悪化」と回答した企業の割合との差を求めたものです。景気が良い場合はプラス幅が大きくなり、景気が悪化している場合はマイナス幅が大きくなります。

※ 原材料価格、在庫状況については、「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合との差を求めており、上記の判断とは逆の傾向を示します。

【回答企業の概要】



【総評】

足元の景況感は、国内外の需要が底堅く推移したことから5期ぶりの上昇となったものの依然として水面下にあり、平成28年を通じて4期連続のマイナス圏となりました。

業種別では、製造業は繊維、機械がマイナス幅を縮めるなど、総じて上昇したものの引き続き厳しい状況となっています。非製造業では、建設、卸・小売がプラス圏に転じたものの、各種サービスが大きく低下し、引き続きマイナス圏にあります。

地域別では、嶺南地区を除く全地域で上昇しています。

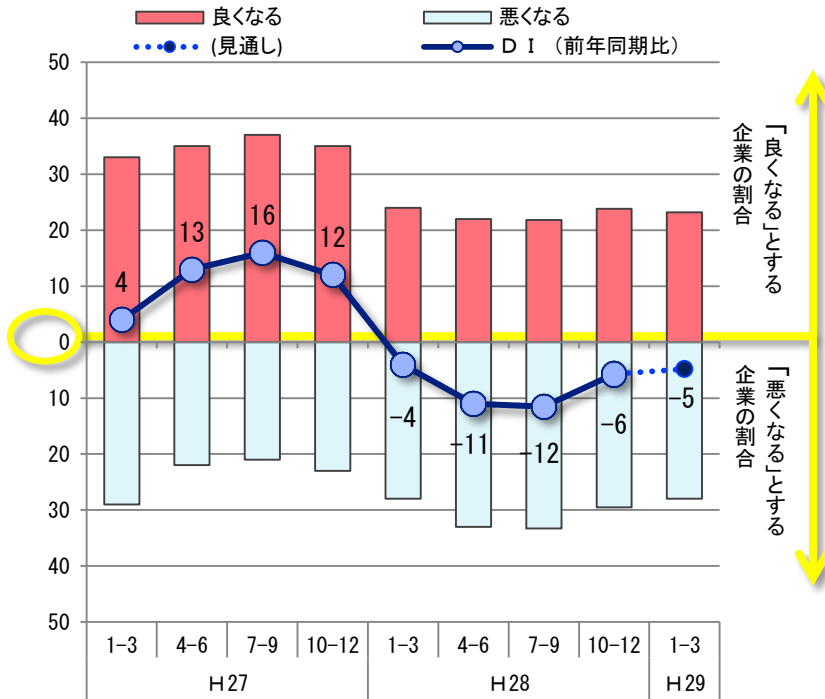
先行きについては、ほぼ横ばいで水面下を脱しきれないことが予想されています。製造業では、機械、繊維等で上昇が予想されていますが、製造業全体でマイナス圏の見通しとなっています。非製造業では、建設で大きく低下が予想されていることから他の非製造業の上昇を打ち消して、前期と同じマイナスの水準が予想されています。

※ 本調査の調査結果をまとめるにあたっては、福井県立大学地域経済研究所 江川誠一講師にご協力いただきました。

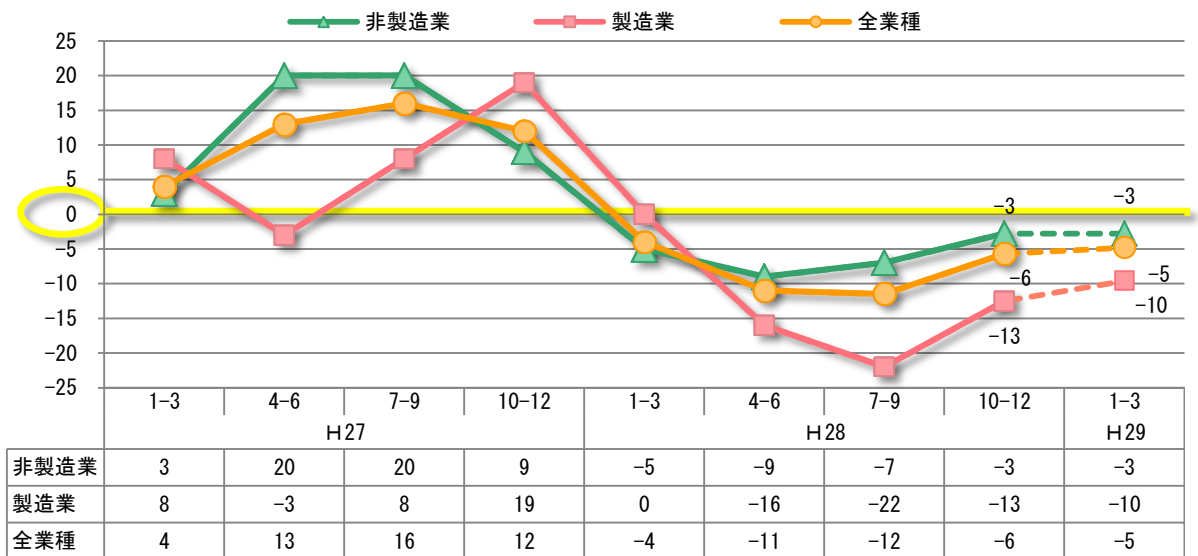
業況①

- 業況DIは、前期から上昇したものの、依然マイナスの水準となっており、前回調査時の予想を下回った。先行きは、ほぼ横ばいの見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業では前期より大幅に上昇するものの、いまだマイナスの厳しい水準となっている。非製造業でも前期より上昇するものの、依然として水面下にある。
- 先行きは、製造業では、上昇を予想するものの、引き続きマイナスの見通しとなっている。非製造業では、横ばいで、引き続きマイナスの見通しとなっている。

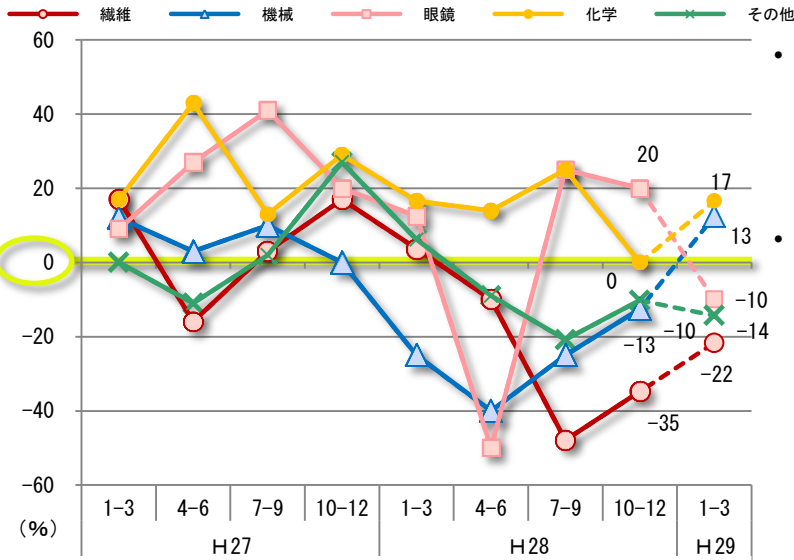
●自社の業況判断DIの推移



●業況判断DI

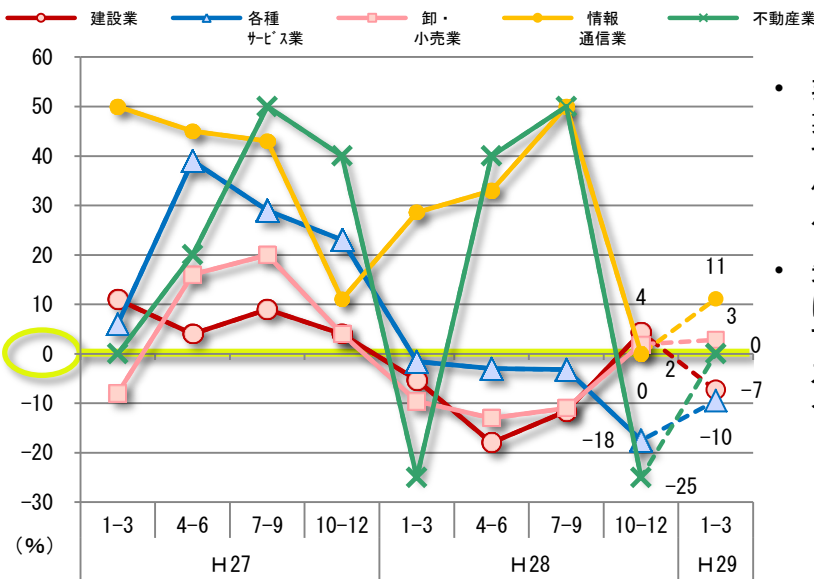


●業種別業況判断DI(製造業)



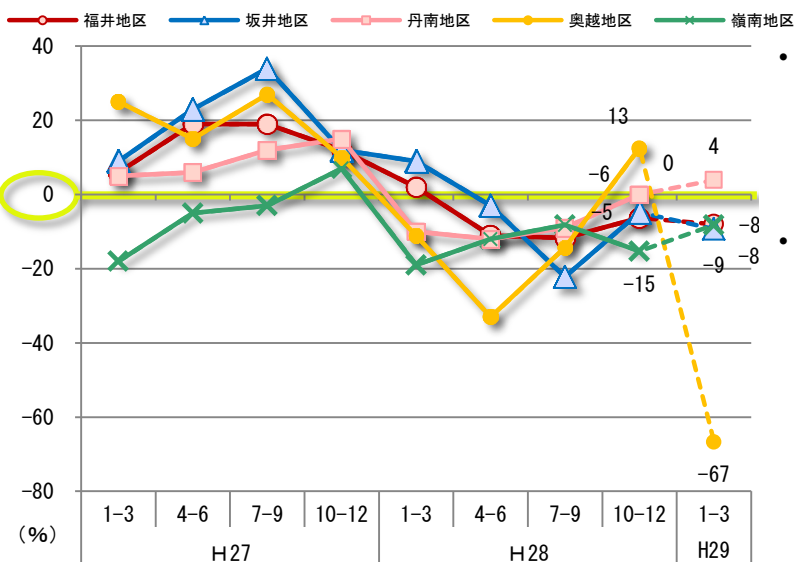
- 製造業では、織維、機械、その他製造業は上昇するも、依然マイナスの厳しい水準となっている。眼鏡関連は低下したものの、プラスの水準を維持している。
- 先行きは、機械は大幅に上昇し、プラスの見通し。織維は大幅な上昇を予想するものの、依然マイナスの見通し。その他製造業は低下の見通し。眼鏡関連は大幅な低下が予想され、マイナスの見通しとなっている。

●業種別業況判断DI(非製造業)



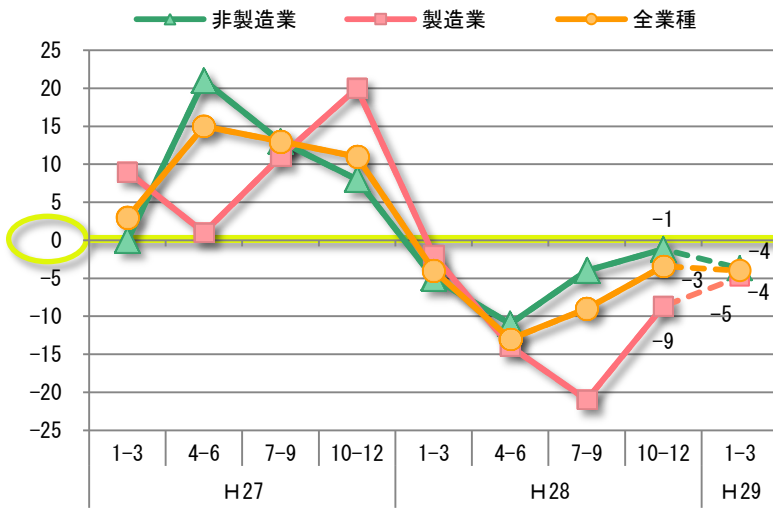
- 非製造業では、建設業、卸・小売業は大幅に上昇し、プラスとなっている。各種サービス業は大幅な低下で、マイナス幅を広げている。
- 先行きは、卸・小売業はほぼ横ばいの見通し。建設業は低下し、マイナスの見通し。各種サービス業は上昇を予想するものの、マイナスの見通し。

●地域別業況判断DI



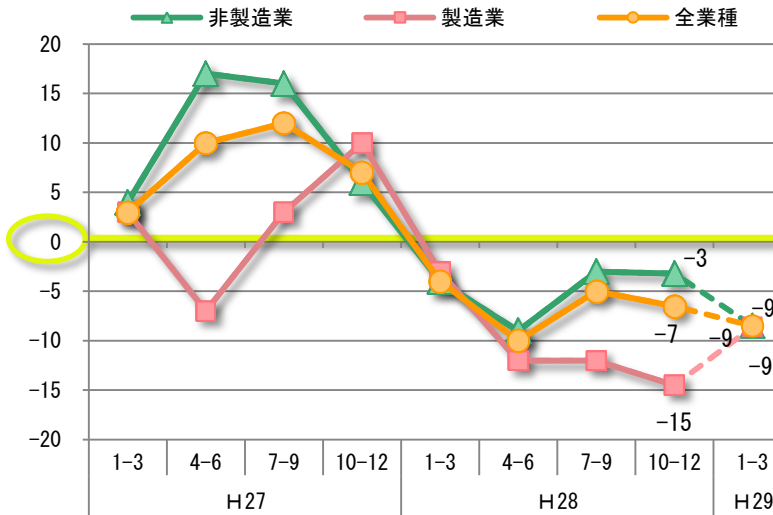
- 地域別では、福井地区、坂井地区は上昇するものの、依然マイナスの水準となっている。丹南地区は上昇している。嶺南地区は低下し、マイナス幅を広げている。
- 先行きは、福井地区、坂井地区は低下を予想し、マイナス幅を広げる見通し。丹南地区は上昇を予想し、プラスの見通し。嶺南地区は上昇を予想するも、依然マイナスの見通しとなっている。

売上(工事)高



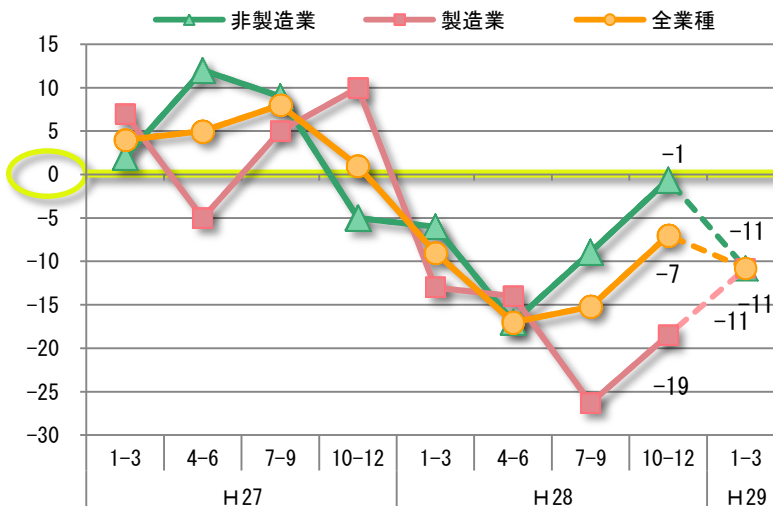
- 売上(工事)高DIは、前期より上昇するものの、依然マイナスの水準となっている。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに、前期よりも上昇するものの、依然マイナスの水準となっている。
- 先行きは、総じてマイナスの厳しい見通しとなっている。製造業は上昇し、マイナス幅を縮小する見通しとなっている。非製造業は低下を予想し、引き続きマイナスの見通しとなっている。

収益状況



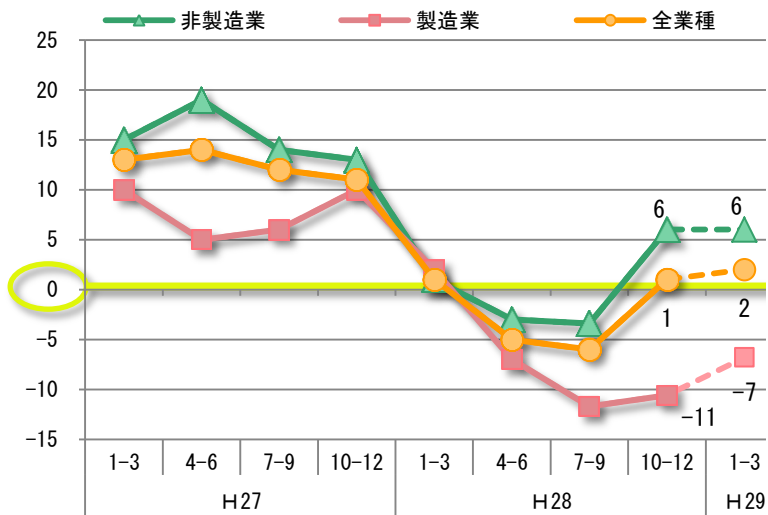
- 収益状況DIは、前期よりやや低下し、引き続きマイナスの水準となっている。
- 業種別にみると、製造業は低下し、マイナス幅を広げている。非製造業は横ばいで、依然マイナスの水準となっている。
- 先行きは、総じてマイナスの厳しい見通しとなっている。製造業は上昇し、マイナス幅を縮小する見通しとなっている。非製造業は低下し、マイナス幅を広げる見通しとなっている。

受注残高



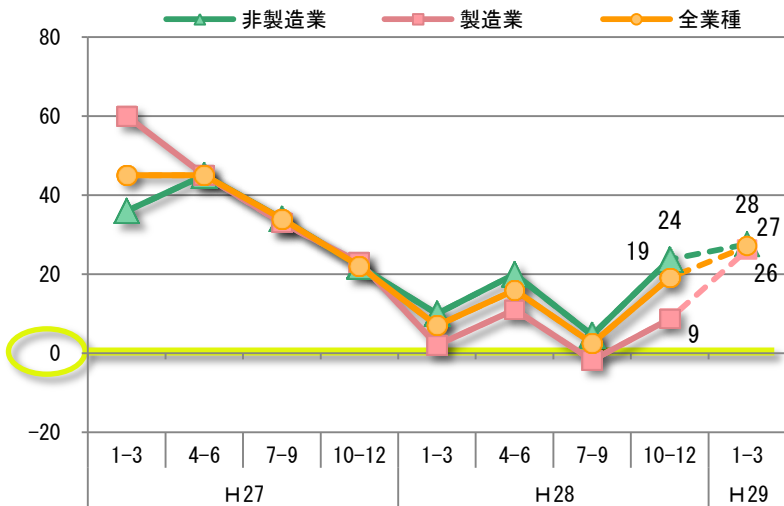
- 受注残高DIは、前期より上昇するものの、依然マイナスの水準となっている。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに上昇するものの、依然マイナスの水準となっている。
- 先行きは、総じてマイナスの厳しい見通しとなっている。製造業は上昇し、マイナス幅を縮小する見通しとなっている。非製造業は低下し、マイナス幅を広げる見通しとなっている。

製(商)品販売価格



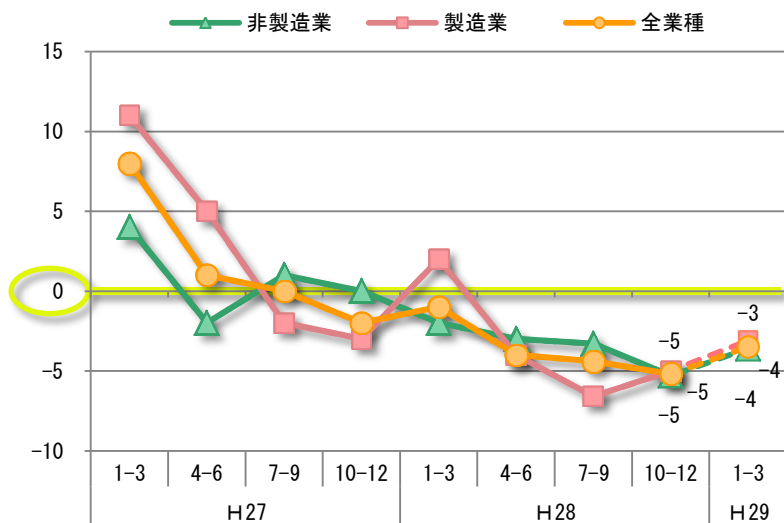
- 製(商)品販売価格DIは、前期より上昇し、プラスに転じている。
- 業種別にみると、製造業はほぼ横ばいで、依然マイナスの水準となっている。非製造業では大幅に上昇し、プラスに転じている。
- 先行きは、ほぼ横ばいでプラスの水準を維持する見通しとなっている。製造業は上昇を予想し、マイナス幅を縮小する見通しとなっている。非製造業は横ばいでプラスの水準を維持する見通しとなっている。

原材料(仕入・資材)価格



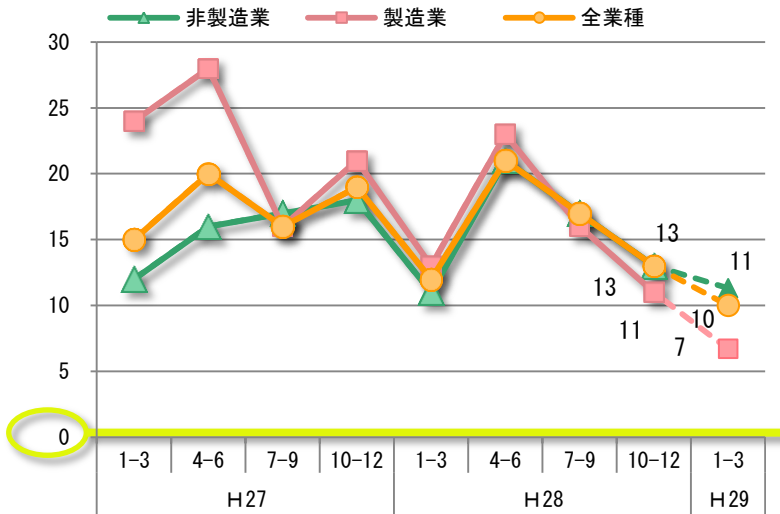
- 原材料(仕入・資材)価格DIは、前期より大幅に上昇し、プラス圏の高い水準となっている。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに同程度的大幅な上昇となっているが、非製造業における水準の方が高くなっている。
- 先行きは、引き続き上昇しプラス圏の高い水準を維持する見通しとなっている。製造業、非製造業ともに、さらに上昇する見通しとなっている。

在庫



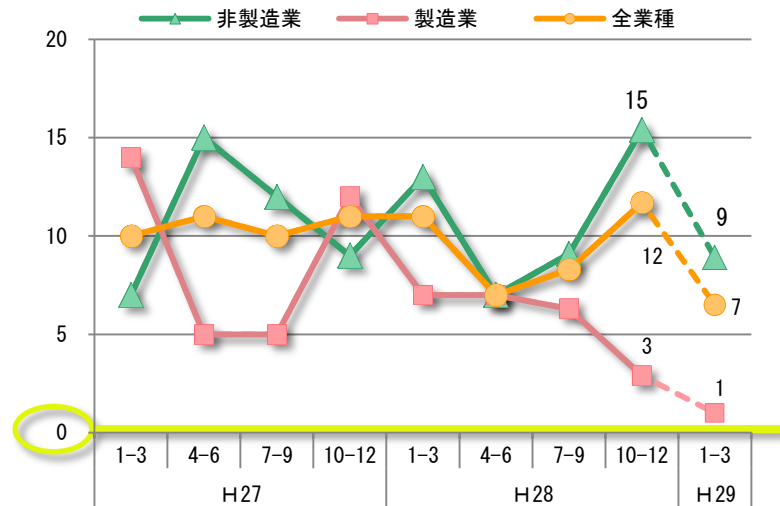
- 在庫DIは、前期より引き続きマイナス圏でほぼ横ばいとなっている。
- 業種別にみると、製造業は、やや上昇するものの、依然マイナスの水準となっている。非製造業はやや低下し、引き続きマイナスの水準となっている。
- 先行きは、製造業、非製造業ともにほぼ横ばいで、引き続きマイナスの見通しとなっている。

雇用者数



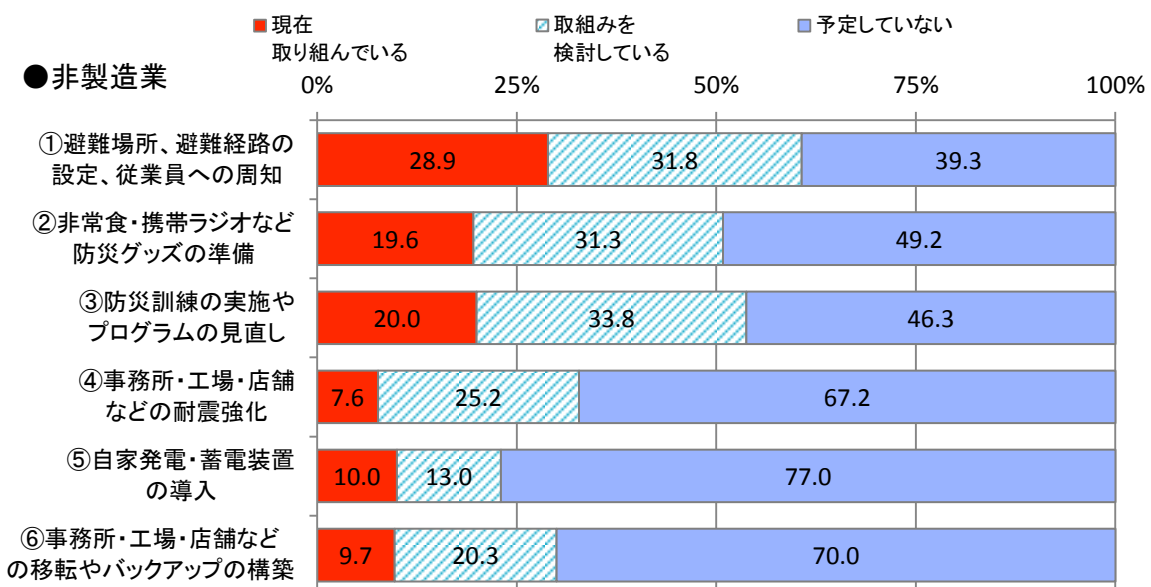
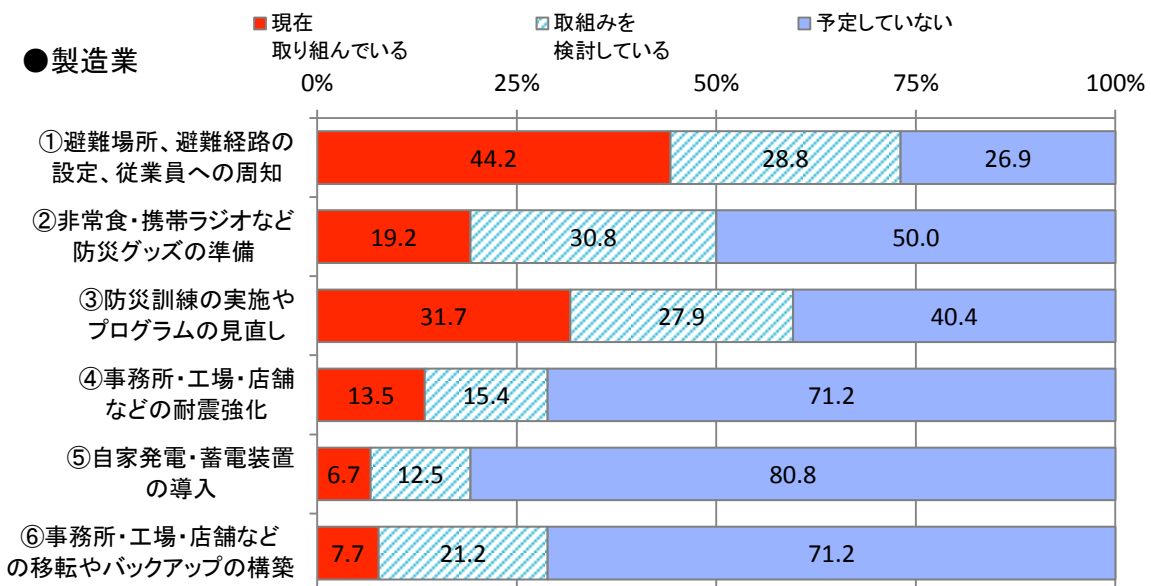
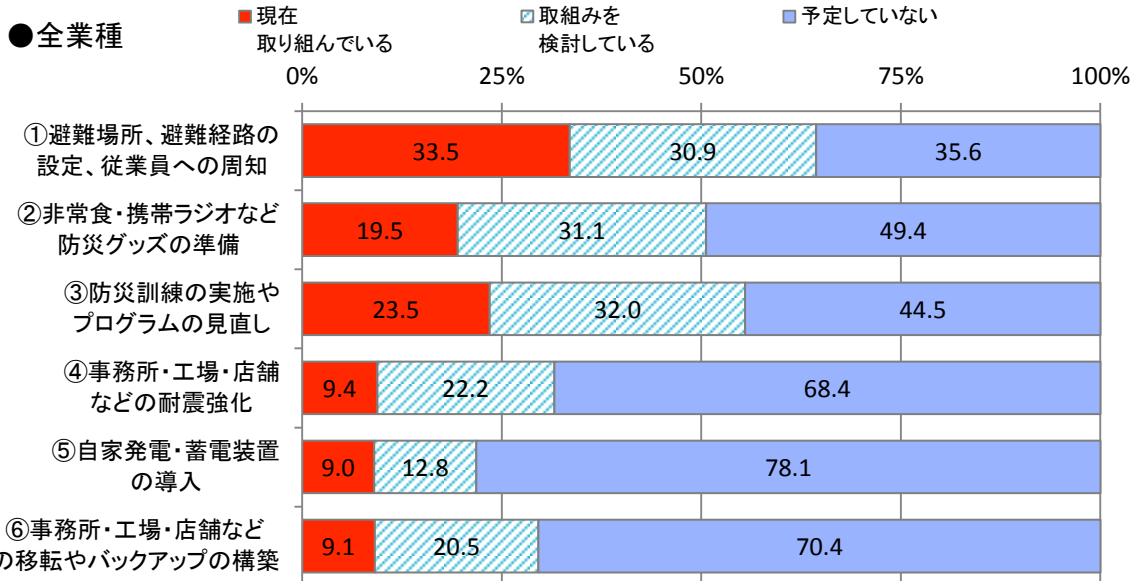
- 雇用者数DIは、前期より低下しているものの、高い水準を維持し続けている。
- 業種別にみると、製造業、非製造業ともに低下し、同程度のプラス水準となっている。
- 先行きは、製造業、非製造業ともに引き続き低下が予想されるものの、高い水準を維持する見通しとなっている。

資金繰り

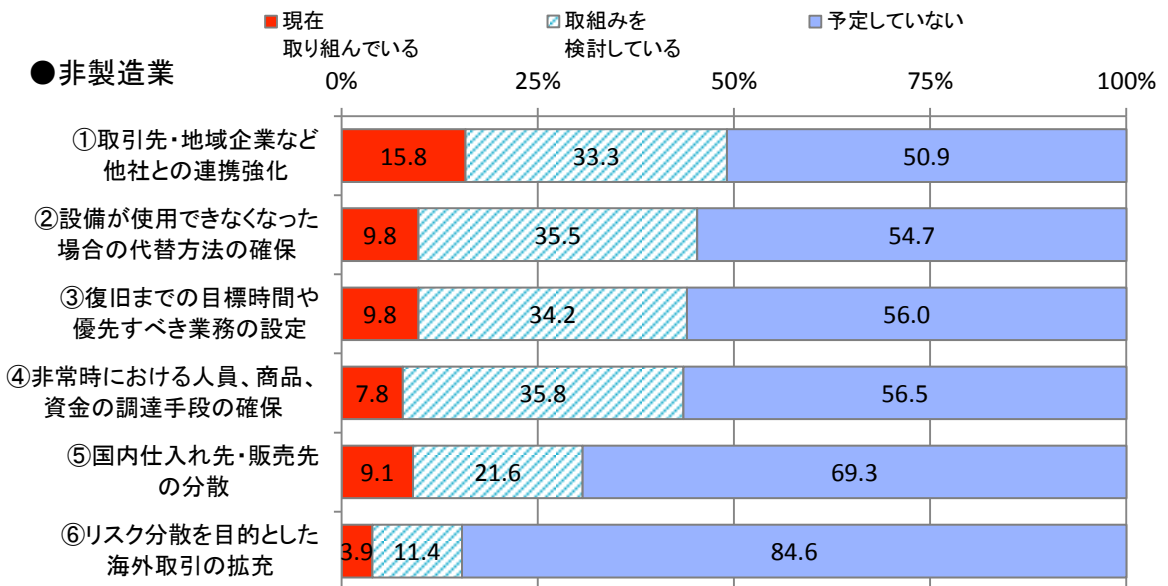
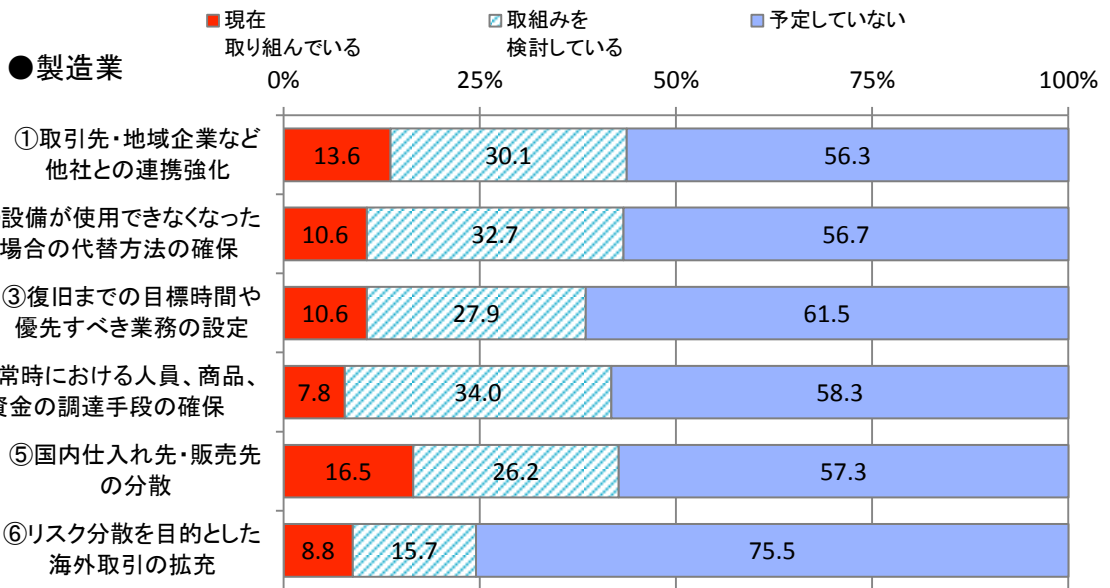
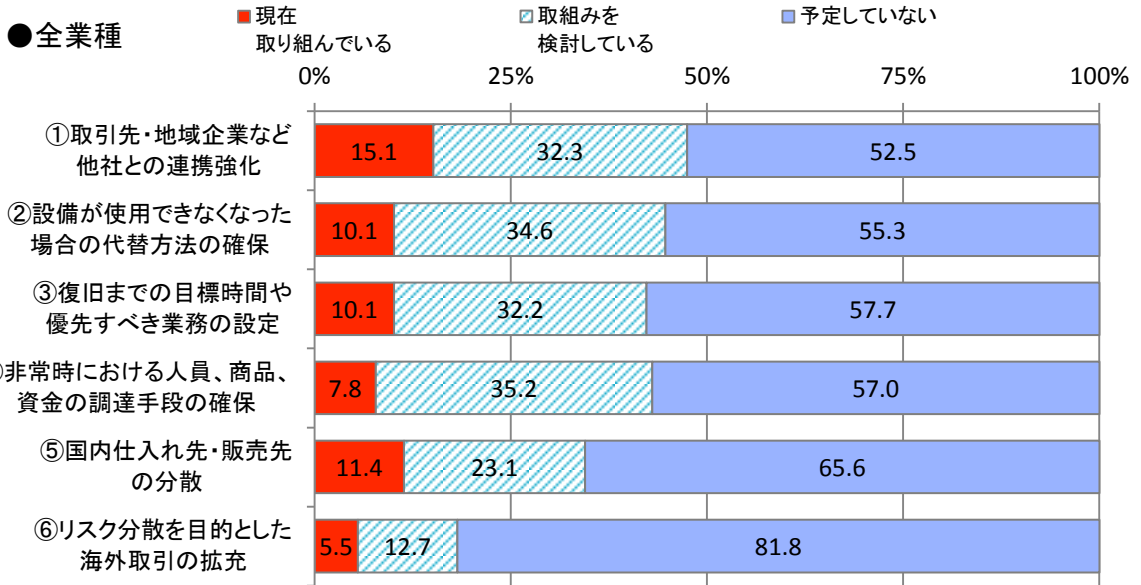


- 資金繰りDIは、前期より上昇し、引き続きプラスとなっている。
- 業種別にみると、製造業では低下し、非製造業では上昇している。
- 先行きは、低下するもののプラスの水準を維持する見通しとなっている。製造業、非製造業ともに低下が予想されるものの、プラスの水準を維持する見通しとなっている。

防災・減災への取り組み



非常時の事業継続に向けた準備状況



地域別分類集計

(単位:%)

四半期別	平成28年7-9月期				平成28年10-12月期					平成29年1-3月期					
	前期実績				今期実績					来期見通し					
	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.	前回 調査時 今期 見通し	良くなる 増加 多い 上昇 増員 容易	不変	悪くなる 減少 少ない 低下 減員 困難	D.I.		
項目	①	②	③	①-③	①	②	③	前期比	①-③		①	②	③	今期比	①-③
業況	21.8	44.9	33.3	▲11.6	23.8	46.7	29.5	↑	▲5.7	3.0	23.3	47.0	29.7	↓	▲6.3
福井地区	19.6	49.2	31.3	▲11.7	20.1	53.5	26.4	↑	▲6.3	2.8	24.8	42.3	32.8	↓	▲8.0
坂井地区	22.2	33.3	44.4	▲22.2	22.0	51.2	26.8	↑	▲4.8	▲5.5	18.8	53.1	28.1	↓	▲9.3
丹南地区	23.6	43.8	32.6	▲9.0	27.9	44.2	27.9	↑	0.0	3.4	25.0	53.9	21.1	↑	3.9
奥越地区	14.3	57.1	28.6	▲14.3	50.0	12.5	37.5	↑	12.5	▲14.3	0.0	33.3	66.7	↓	▲66.7
嶺南地区	26.2	39.3	34.4	▲8.2	25.4	33.9	40.7	↓	▲15.3	9.8	22.4	46.9	30.6	↑	▲8.2
売上(工事)高	26.2	38.6	35.1	▲8.9	28.0	40.6	31.4	↑	▲3.4	2.4	25.8	44.4	29.8	↓	▲4.0
福井地区	23.5	41.3	35.2	▲11.7	23.7	45.5	30.8	↑	▲7.1	▲0.6	28.8	41.7	29.5	↑	▲0.7
坂井地区	27.8	38.9	33.3	▲5.5	31.7	36.6	31.7	↑	0.0	▲5.6	17.1	53.7	29.3	↓	▲12.2
丹南地区	29.5	38.6	31.8	▲2.3	32.6	41.9	25.6	↑	7.0	9.1	22.1	55.8	22.1	↓	0.0
奥越地区	14.3	42.9	42.9	▲28.6	50.0	12.5	37.5	↑	12.5	▲28.6	25.0	25.0	50.0	↓	▲25.0
嶺南地区	30.0	30.0	40.0	▲10.0	27.1	32.2	40.7	↓	▲13.6	10.2	29.3	31.0	39.7	↑	▲10.4
収益	24.3	46.1	29.6	▲5.3	23.1	47.3	29.6	↓	▲6.6	▲0.5	20.8	49.9	29.3	↓	▲8.5
福井地区	22.0	47.8	30.2	▲8.2	17.7	57.0	25.3	↑	▲7.6	0.0	19.0	51.3	29.7	↓	▲10.7
坂井地区	25.0	41.7	33.3	▲8.3	24.4	41.5	34.1	↓	▲9.7	▲11.1	22.0	56.1	22.0	↑	0.0
丹南地区	23.6	48.3	28.1	▲4.5	25.6	46.5	27.9	↑	▲2.3	▲1.2	17.4	58.1	24.4	↓	▲7.0
奥越地区	28.6	57.1	14.3	14.3	50.0	25.0	25.0	↑	25.0	0.0	25.0	25.0	50.0	↓	▲25.0
嶺南地区	31.1	39.3	29.5	1.6	29.3	29.3	41.4	↓	▲12.1	5.0	29.3	32.8	37.9	↑	▲8.6
受注残高	19.3	46.2	34.5	▲15.2	21.7	49.6	28.7	↑	▲7.0	▲4.9	20.2	48.8	31.0	↓	▲10.9
福井地区	15.9	53.0	31.1	▲15.2	19.7	48.7	31.6	↑	▲11.9	▲7.6	19.7	49.6	30.8	↑	▲11.1
坂井地区	20.0	40.0	40.0	▲20.0	14.8	48.1	37.0	↓	▲22.2	▲15.0	18.5	55.6	25.9	↑	▲7.4
丹南地区	22.4	41.8	35.8	▲13.4	24.6	55.1	20.3	↑	4.3	4.4	21.7	50.7	27.5	↓	▲5.8
奥越地区	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	60.0	0.0	↑	40.0	▲40.0	20.0	60.0	20.0	↓	0.0
嶺南地区	25.0	32.5	42.5	▲17.5	25.0	42.5	32.5	↑	▲7.5	▲2.5	20.0	37.5	42.5	↓	▲22.5
製(商)品販売価格	11.1	71.7	17.1	▲6.0	14.2	72.4	13.3	↑	0.9	▲6.9	12.4	76.8	10.8	↑	1.5
福井地区	10.9	74.7	14.4	▲3.5	20.1	71.1	8.7	↑	11.4	▲7.0	18.8	72.5	8.7	↓	10.1
坂井地区	14.3	65.7	20.0	▲5.7	5.3	76.3	18.4	↓	▲13.1	▲14.3	7.9	76.3	15.8	↑	▲7.9
丹南地区	11.0	69.5	19.5	▲8.5	8.8	73.8	17.5	↓	▲8.7	▲3.7	2.5	87.5	10.0	↑	▲7.5
奥越地区	14.3	57.1	28.6	▲14.3	14.3	85.7	0.0	↑	14.3	▲14.3	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
嶺南地区	9.6	71.2	19.2	▲9.6	12.2	69.4	18.4	↑	▲6.2	▲5.8	14.3	69.4	16.3	↑	▲2.0
原材料(仕入・資材)価格	18.3	65.9	15.8	2.5	28.0	63.1	8.9	↑	19.0	12.7	31.0	65.1	3.9	↑	27.2
福井地区	16.4	69.5	14.1	2.3	30.3	63.8	5.9	↑	24.4	9.6	28.9	66.4	4.6	↓	24.3
坂井地区	16.1	64.5	19.4	▲3.3	26.3	57.9	15.8	↑	10.5	3.3	39.5	55.3	5.3	↑	34.2
丹南地区	23.8	59.5	16.7	7.1	25.0	64.3	10.7	↑	14.3	19.3	27.7	67.5	4.8	↑	22.9
奥越地区	14.3	71.4	14.3	0.0	37.5	50.0	12.5	↑	25.0	14.3	37.5	62.5	0.0	↑	37.5
嶺南地区	18.2	63.6	18.2	0.0	25.9	64.8	9.3	↑	16.6	16.3	35.2	64.8	0.0	↑	35.2
在庫	13.5	68.6	17.9	▲4.5	12.1	70.6	17.3	↓	▲5.2	▲3.9	11.4	73.7	14.9	↑	▲3.5
福井地区	15.0	69.4	15.6	▲0.6	14.7	68.4	16.9	↓	▲2.2	▲2.6	12.5	69.9	17.6	↓	▲5.1
坂井地区	14.3	60.7	25.0	▲10.7	9.7	71.0	19.4	↑	▲9.7	▲14.3	6.5	77.4	16.1	↑	▲9.6
丹南地区	11.4	62.9	25.7	▲14.3	10.5	68.4	21.1	↑	▲10.6	0.0	11.8	76.3	11.8	↑	0.0
奥越地区	0.0	75.0	25.0	▲25.0	16.7	66.7	16.7	↑	0.0	▲25.0	16.7	66.7	16.7	→	0.0
嶺南地区	9.3	74.4	16.3	▲7.0	7.5	82.5	10.0	↑	▲2.5	▲7.0	10.0	80.0	10.0	↑	0.0
雇用者	32.1	52.5	15.4	16.7	27.8	56.9	15.3	↓	12.5	12.3	18.8	72.4	8.8	↓	9.9
福井地区	32.1	52.7	15.2	16.9	27.0	58.5	14.5	↓	12.5	9.3	17.6	71.1	11.3	↓	6.3
坂井地区	27.0	54.1	18.9	8.1	34.1	48.8	17.1	↑	17.0	2.7	22.0	70.7	7.3	↓	14.7
丹南地区	32.6	55.1	12.4	20.2	25.6	61.6	12.8	↓	12.8	19.1	18.6	75.6	5.8	→	12.8
奥越地区	14.3	57.1	28.6	▲14.3	37.5	50.0	12.5	↑	25.0	▲14.3	0.0	100.0	0.0	↓	0.0
嶺南地区	36.7	46.7	16.7	20.0	27.1	52.5	20.3	↓	6.8	20.3	22.4	69.0	8.6	↑	13.8
資金繰り	16.5	75.3	8.2	8.2	18.2	75.3	6.5	↑	11.6	5.1	16.2	74.1	9.7	↓	6.6
福井地区	14.7	78.3	7.1	7.6	17.6	78.6	3.8	↑	13.8	3.8	17.0	76.1	6.9	↓	10.1
坂井地区	16.2	73.0	10.8	5.4	35.0	62.5	2.5	↑	32.5	10.8	32.5	60.0	7.5	↓	25.0
丹南地区	19.3	72.7	8.0	11.3	11.6	82.6	5.8	↓	5.8	13.6	10.5	80.2	9.3	↓	1.2
奥越地区	0.0	85.7	14.3	▲14.3	25.0	62.5	12.5	↑	12.5	▲28.6	12.5	75.0	12.5	↓	0.0
嶺南地区	20.0	70.0	10.0	10.0	16.9	66.1	16.9	↓	0.0	▲3.4	12.1	69.0	19.0	↓	▲6.9